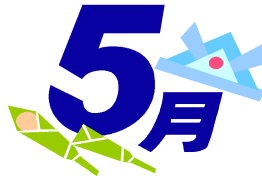


学年だよ！



富士宮市立西富士中学校

3 年 部

2020. 5. 21 No. 3

学年目標 優しく、強く！

☆思いやりをもって人に優しく接してほしい、心も体も強く成長してほしい という願いを込めました。☆

意識の高さにびっくり！

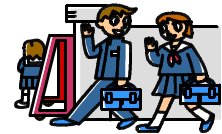


保護者の皆様、3年生の皆さん、お元気でお過ごしでしたか。

緊急事態宣言発令中は、外出自粛等で3年生の皆さんは各自が家庭で学校からの課題に取り組む日々でした。6月1日から登校が再開されます。その準備として登校日が設定され、5月21日から随時登校が始まりました。元気な姿を直接見ることができて安心しています。

さて、皆さんから出された課題を点検していると、それぞれの自宅での様子が垣間見えたような気がしました。まず言えることは、外出自粛に対する意識の高さです。ほとんどの人が一日中自宅で過ごすことを徹底していました。感染するのはもちろん嫌だけれど、自分が感染源になるのはもっと嫌だという思いが強いということがわかりました。そして、生活リズムを崩さないように、朝はしっかり起きて計画的に一日を過ごそうと意識している人が多いこともわかりました。その行動が学校生活再開後、必ず効果をもたらすでしょう。本格的な再開まであと少しですが、心身共に健康で過ごすために、課題学習の合間に、一日一回は体を動かしたり、ちよっと庭に出て太陽の日射しを浴びたりしましょう。学校が再開したときに元気で一日が過ごせるように準備してください。

課題への取り組み状況



皆さんから提出された課題を先生方はチェックしています。

多くの人が計画的に進め、全てを完璧に提出していました。しかし間に合わなくて未提出のものがあつた人もいて、すでに差ができてしまったことを残念に思います。前回も書きましたが、先生方は授業を想定して課題を設定しているので、確実に進めたかどうかは、授業が再開してからの学習に影響がでます。課題に取り組んだことを前提で授業を進めていくので、取り組んでいない人は、わからないところからのスタートになることもあり得ます。皆さんは受験生なので、受験に向けて確実に学習を進めることが必須です。休業中に出された課題は確実にいきましょう。何回やってもわからないところについては、授業再開後に先生や友人に聞くことで必ず解決しましょう。

ところで…

今回提出してもらった課題について、一番気になったのは、ノートやプリントに

組・出席番号・名前の記載をしていない人が非常に多かった ことです。

これは大問題です。提出したとしても名前がなくて誰のものがわからなければ採点してもらえません。もし、これを入試の解答用紙でやってしまったら……いくら勉強して臨んだところで採点不能ということで評価されません。その結果は予想できるでしょう。何でも習慣が大切です。普段からやっていけば無意識でもできてしまうことが多いです。プリントやノートを受け取ったら、一番最初に組・出席番号・名前を書くことを徹底しましょう。

継続は力なり

進路について



前回「高校体験入学」についてお話ししましたが、今年度は8月実施ではなく、9月・10月以降の土曜日と日曜日に実施されることになりました。申し込みは7月になってからです。一応現在の予定をお知らせしますので、興味のある高校の日程をチェックしておいてください。

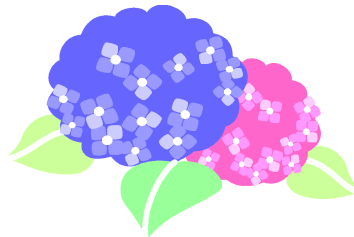
高校体験入学 現在の予定

- ・吉原工業… 9/12 ・富士東… 9/23.28 ・富士… 9/26 ・富士宮東… 10/3
- ・富士宮北… 10/10 ・富士宮西、富岳館、富士市立… 10/24

※私立高校は6月以降随時実施するようです。各高校のホームページに詳細が載っています。興味のある高校については各自でチェックしましょう。

中学校に案内が届いた私立高校については下記のとおりです。

- ・誠恵… 6/12、6/13、6/20、8/1(10月以降もあります。)
- ・桐陽… 8/29、8/30(10月以降もあります。)



SDGs 17…実施手段「パートナーシップの活性化」

前回、食器洗い、お風呂洗い、洗濯物を干す・たたむ、食事づくり、部屋の掃除等、各自が家庭でできることを実行してみましようというお話をしましたが、できましたか？

今回課題として皆さんに書いてもらった「平和を想う作文」の中に、家族について新たな発見をしたという内容の作文があったので一部を紹介したいと思います。学校休業で得た思わぬ利点でしょうか、他の皆さんも同じような発見をした人がいたかも知れませんね。

(前略) 今回の自粛生活にはさまざまな制限があります。……友人と会うことも制限されます。家に閉じこもることになるのですが、一緒にいるのは小学校1年と6年の二人の妹です。毎日仕事をしている父と母もできるだけ家にいられるように仕事を調整してくれるようになりました。もちろん家族なので、毎日夜は一緒にいます。今回の事態で一緒にいる時間は今まで以上に長くなりました。そんな中で家族の変化に気がきます。

まず同じ部屋で過ごす時間が増えました。昼ご飯から課題学習、夕食の時間まで兄妹や父母と過ごす時間が増えました。それと共に会話する時間、わからないことを聞く時間が増えていきました。そんな話をしていると、妹たちや父と母が、ふだんどんなことを考えていたのかがわかりました。僕も自分の思っていることを今まで以上に話すようになったと思います。話すことによって、相手を理解することができ、必要以上にイライラしたり兄妹げんかをしたりすることも少なくなったような気がします。

人と人が向き合って話をする機会が減ってきているとよく聞きます。僕たちもLINEなどのSNSで会話することが当たり前になっているのが現実です。しかし、僕がSNSで送っているのは、感情を読み解くことのできない短い文章です。スマホの文章だけでは細かな感情を表すことが難しいです。人と向き合って顔を見て会話をする、一番簡単なことを、一番伝える方法を、今回の事態で経験することができました。

「会話」は「会って話す」と書きます。今回の休校で、人と会えること、そして人と会話できることが、どれだけ大切なことかを感じることができました。

あと少し! 一人一人の意識を高めてがんばろう。